

ネイチャー・ウォーク

平成 年 月号
200 . . 発行
(通巻第 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

田んぼに生きる草 in 幸手・久喜

(宇都宮線東鷲宮駅～宇都宮線・東武伊勢崎線久喜駅)



関東もじめじめと蒸し暑い梅雨に突入しました。しかし、梅雨前線さえねじ曲げるネイチャーパワーによって、今回は絶好のネイチャーウォーク日和となりました。



▲ 参加者の方から風鈴
いただきました♪

今回は埼玉県東部に広がる田園地帯を歩いていきます。田んぼに生える草花そして生きものを見に、ネイチャーウォーク、いざ出発。



▲ 出陣！！

▲ さっそく面白そうな植物発見。葉の先端が3つに分かれ、まるで金魚の尾のようなその植物は、キンギョツバキ(?)と言うそうです。うわ、覚えやすい！！



▲ 今が満開のサンゴジュ。通常は満開になる前に刈られてしまうそうなので、見られてラッキー♪



▲ 田んぼはまだかな～・・・あ、この植物なんだろう！？



今日の目玉の1つでもあるミゾコウジュ。

この公園には約 3000 株もあるそうです。

本日のリーダーでもある富田さんに管理などのお話をさせていただきました。

ミゾコウジュの種も見せていただきましたが、まるで・・・ゴマのようでした。



▲ ミゾコウジュ、和名に「香」の字が入るだけあっていい匂いがしました。

途中、ネイチャーインフォメーションでおなじみの A さんにもお会いし、貴重な動植物を解説して頂きました。



▲ 田んぼをちょっと覗けばカエルやオタマジャクシ・・・

さあ、待ちに待った田んぼに着きました。



▲ ヒメシロアサザ、ハートの形をしています。



▲そして、犬。



▲ みんなが大好き、ホオズキ。



▲ もう1つの目玉でもあるカワヂシャ。田んぼの端に細々と生えていました。・・・がんばれ！！



▲ こちらはカワヂシャと外来種であるオオカワヂシャの交雑種。自然界で交雑種が生まれてしまっているんですね。

途中、こどもたちが元気な声で「こんにちは！」と挨拶してくれました。ヘビを捕まえに来ていたそうです。

やはりこどもは晴れた日は外で遊ぶのに限ります、目が輝いているね！



ウマノスズクサを食草とする、ジャコウアゲハが繁殖していると Aさんから聞いて、早速見に行ってみました。お～、たくさんいるいる！



昼食を済ませ、お腹も満足させたあとは、恒例の認定証の授与式！・・・といきたいところでしたが、残念！今回は該当する方がいませんでした。

その後、配線関係のプロである稲垣さんにカラスやクマゼミによる光ケーブルの被害の現状を教えてもらいました。

う～ん、どんなに科学技術が進歩しても、やはり自然には勝てませんね。



▲ 青毛堀川沿いを歩きました。ふと川を見ると・・・
「うなぎだ！」(正：アオダイショウ)



▲ 途中、休憩をとった天満宮。木には大型のクワガタが！！
…実は、模型でした。一体誰が？！



▲ ヒヨドリジョウゴとセンニンソウの
自生地もありました。

今回はかなり濃密なウォーキングとなりました。皆様お疲れ様でした。次回もよろしくお願いします。



お疲れさまでした。